



十区山笠 (清正虎退治)



生力山笠 (羅生門)



九区山笠 (戦国太平記)



赤池山笠会山笠 (比叡山焼討)



神崎一山笠 (天阪夏ノ陣)



神崎二山笠 (補狭間の合戦)



神崎三山笠 (三國志)



神崎四山笠 (賤ヶ岳の合戦)



宝見山笠 (戦国宝山鬼絵巻)



六区山笠 (風林火山)



平原山笠 (三方ヶ原の合戦)



南陽会山笠 (川中島の合戦)



一区山笠 (大江山物語)



上金山笠 (那須の寺一扇の巻)



町部山笠 (村上水軍)



山笠競演会

屋内競技場
横のふれあいイベントパークで
10月18・19日の連夜に開かれた山笠競演会。
東西で金田・神崎地区の8基が練り回しを披露した。オリジナルタオルやポスターによるPRのほか、TVや新聞などでも大きく取り上げられた。

光芒

【こうぼう】尾を引く光のすじ
フォトレポート
山笠
輝き彩る

光彩を放つ電飾の山笠が揺き手に操られ、会場の熱気が最高潮に達していく。人と山笠、その両者に惜しめない拍手が送られた。

紅に染まる秋空が、次第に夕闇へと包まれる。そこに浮かび上がる電飾の山笠。煌びやかな姿がよりいっそう際立っていく。昼から夜へ、まるで山笠の衣替えのように祭りの様相も変化する。祭り期間中、それぞれの地区で催された夜の競演会。計15基の山笠が上下左右に揺らす「がぶり」や、傾きながら回転する「練り回し」を豪快に披露した。会場に鳴り響く最速の旋律「南木囃子」、その鼓動にあわせ、揺き手と観客の熱気は一気に高まりをみせる。光に彩られ眼前にそびえる山笠を3日間で延べ約1万人の観客が見上げた。激しい山笠の軌跡が鮮やかな光の筋を描き、やがて輝く渦のように映し出されていった。

